



# 広島大学

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成18年1月-12月](#) > 電気推進船「みやじま丸」と水面効果翼船「赤とんぼ」見学会のご案内

電気推進船「みやじま丸」と水面効果翼船「赤とんぼ」見学会のご案内

報道機関の皆様へ

平成18年10月19日  
国立大学法人広島大学  
広報グループ広報課長

## 東南アジア諸国の研究者が、我が国造船技術の結晶を実地体験 電気推進船「みやじま丸」と水面効果翼船「赤とんぼ」見学会の ご案内

広島大学(学長: 牟田泰三)は、日本学術振興会拠点大学交流事業プログラム「アジアにおける海上輸送の総合的研究」の一環として、東南アジア諸国の研究者を広島に招き、我が国の造船技術における知の結晶を実施体験していただくことを目的に、電気推進船「みやじま丸」と水面効果翼船「赤とんぼ」の見学会及びミニセミナーを、「みやじま丸」船上において、[別紙](#)のとおり開催しますのでご案内いたします。

今回開催する見学会は、船主JR西日本と福島造船鉄工所のご好意で、両船を本プログラムのために開放していただけることになり、開催できる運びとなりました。電気推進船「みやじま丸」、水面効果翼船「赤とんぼ」という新しいコンセプトで建造された船舶の走行デモンストレーションを見学しながら、島嶼国であるインドネシアを始めとする東南アジアにおける新しい海上交通システムについて議論を深めていきたいと考えています。

この「アジアにおける海上輸送の総合的研究」は、広島大学が拠点となって1997年度に開始し、本年11月に東広島市のひろしま国際プラザで開催される「第11回海上輸送総合工学セミナー」を最後に修了します。この間、インドネシアを中としたアジア諸国に日本の研究者が出かけ、現地の研究者と共同して、東南アジア海上輸送の現実の理解と改善などについて研究を続けてきました。

他方、広島大学では、社会貢献活動の一環として産学連携事業を推進しており、海事分野における大きな成果の一つとして、電気推進船「みやじま丸」と水面効果翼船「赤とんぼ」が挙げられます。両船は、本学工学研究科、社会環境システム専攻の協力の下、中谷造船、福島造船鉄工所が中心となり開発されました。

アジアと連携を深める国際交流事業、また、地域の産業との連携事業は、今日、広島大学が推進する社会・国際貢献活動の大きな柱として位置付けられています。

### 【お問い合わせ先】

広島大学大学院工学研究科  
社会環境システム専攻  
教授 小瀬 邦治  
TEL: 082-424-7779  
FAX: 082-424-7194

広島大学大学院国際協力研究科  
開発科学専攻  
教授 肥後 靖  
TEL: 082-424-6924  
FAX: 082-424-6924

広大公式アカウント一覧



Twitter



Facebook  
(日本語版)



Facebook  
(英語版)



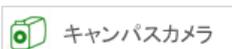
YouTube



行事カレンダー



ストリートビュー



キャンパスカメラ



学内ポータル

> [広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) > [プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学  
\* 電話番号・所在地  
<編集>: 広島大学広報グループ  
☎ お問い合わせはこちら